LINE DRAPE

タテ型ブラインド ラインドレープ

標準タイプ
（コード式）

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠	**警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
⚠	**注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

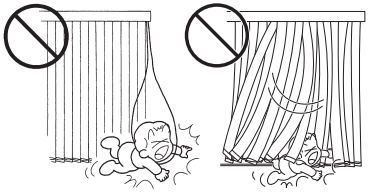
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない禁止の行為です。
❗	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

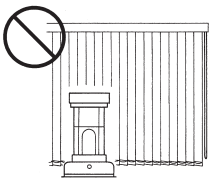
⚠ 警告

■お子様を製品に近づけないでください。スラット（羽根）やボトムコードに引っ掛かる、操作コードが首に巻きつくなどして思わぬ事故を招くことがあります。



※コードクリップ（付属部品）について
操作コードを危険のないようたくしあげる部品です。小さなお子様がいる場合など、手が届かない位置までたくし上げられ、製品を安全にご使用いただけます。

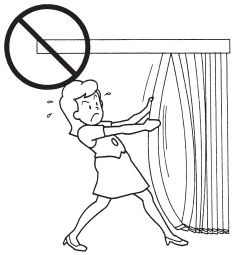
■火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



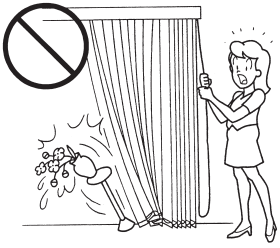
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

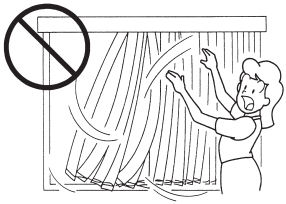
■製品にぶらさがったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをする場合があります。



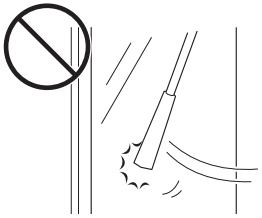
■製品の動く範囲内に人や動きを妨げるものがないことを確認してください。けがをしたり、ものが破損する場合があります。



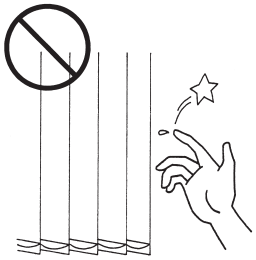
■窓を開ける時は、できるだけスラット（羽根）をたたみ込んでください。特に風の強いときは注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながる場合があります。



■チルトポールは窓ガラスに強く当たらないように扱ってください。ガラスの破損や思わぬ事故につながる場合があります。



■スラット（羽根）によっては、端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください

警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

注意

付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

レールを直付けする時は、取付け面に確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

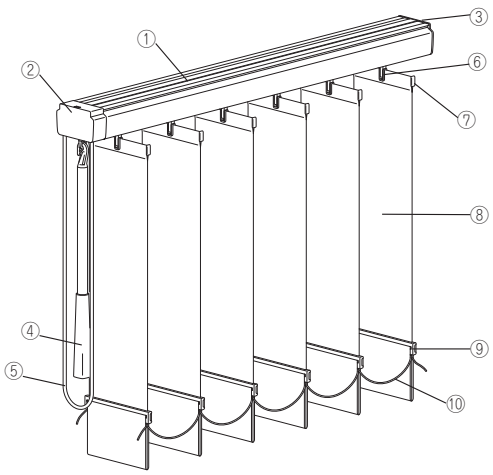
使用環境上のご注意（必ずお守りください）

注意

水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。スラットにシミ等が発生する場合があります。

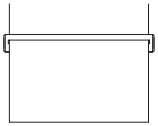
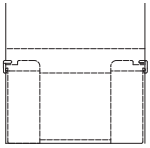
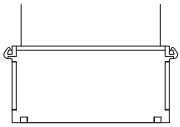
窓を開けての直射日光をスラットに当てないでください。スラットが極端に退色、変色する場合があります。

各部の名称

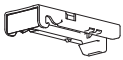
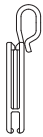


部 品 名

① ハンガーレール
② 操作部
③ エンド部（セーフティーユニット）
④ チルトポール
⑤ ドライブコード
⑥ ランナー
⑦ スラットハンガー
⑧ スラット
⑨ バランスウェイト
⑩ ボトムコード
※ボトムコードなし仕様には付属しません

バランスウェイト（巻き込み仕様）	バランスウェイト（袋縫い仕様）	バランスウェイト（挟み込み仕様）
		

付属部品

取付けブラケット（正面付け用）	取付けブラケット（天井付け用）	取付けビス	コードクリップ
		φ3.5×16	

製品幅（㎜）	～1000	1010～2000	2010～3000	3010～4000
ブラケット個数	2個	3個	4個	5個
取付けビス本数(正面付け)	6本	9本	12本	15本
取付けビス本数(天井付け)	4本	6本	8本	10本

※天井付け（直付け）をご指定の場合は取付けブラケットが付属されません。
ハンガーレールの穴数分の取付けビスが付属されます。

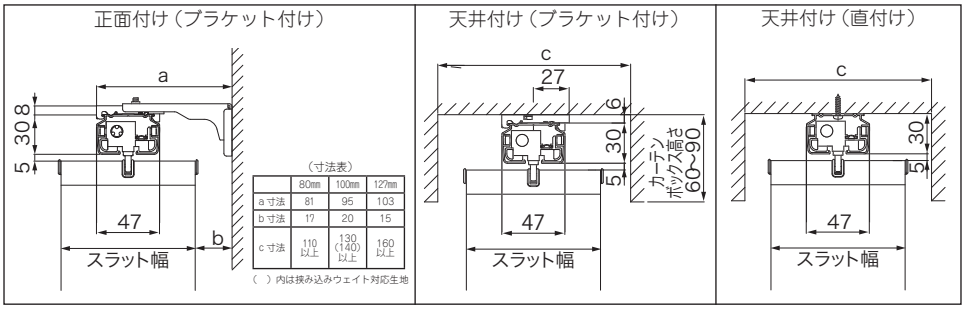
※チルトポールは1本付属します。

※本仕様及び付属部品は、予告なく変更する場合があります。

製品の取付けかた

必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）・ハサミ

製品の取付けかたは、以下の３つの方法があります。



1）製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの当社支店までご連絡ください。

2）取付け下地の確認

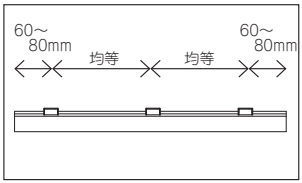
製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

・木部に取付けるときは、厚みが10ｍｍ以上であることを確認してください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

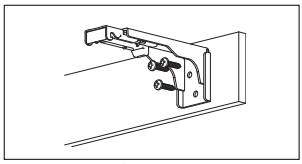
3）ブラケットの取付け…天井直付けの場合は、６ページをご覧ください。

・製品両端部より60～80ｍｍ離した位置にブラケットをビスで固定してください。
・ブラケットが３個以上の場合は、両端のブラケット間を等分にした位置で、両サイドのブラケットと一直線上になるように取付けてください。
・正面付けの場合は、ブラケットが水平になるように取付けてください。

ブラケット取付け位置

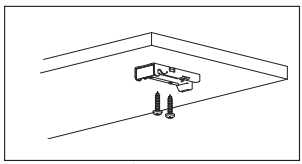


●窓枠を覆う場合（正面付け）



付属ビス３本使用

●窓枠内、カーテンボックス内に取り付ける場合（天井付け）



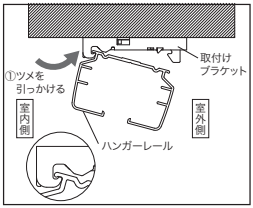
付属ビス２本使用

製品の取付けかた

4）ハンガーレールの取付け

●正面付け（ブラケット付け）の場合

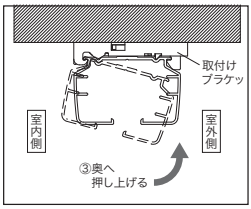
●天井付け（ブラケット付け）の場合



①ハンガーレールを両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにハンガーレールを引っかけてください。

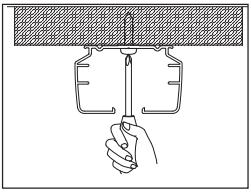
②引っかけた状態で左右のバランスを見て位置を決めてください。

③ハンガーレールを矢印の方向にもっていき「カチッ」と音がするまで押し上げてください。



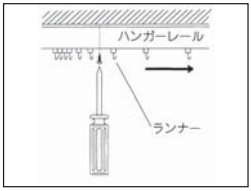
> **注意** ハンガーレールの取付け時には、取付けブラケットにハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬケガをすることがあります。

●天井付け（直付け）の場合



①ハンガーレールを取付面に当て、前後・左右の位置を調整し、取付け位置を決めます。

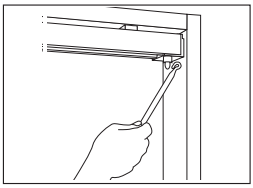
②ハンガーレールにはあらかじめビス止め用の穴が開いていますので、取付けの際はその穴を利用し、付属のビスで固定してください。
※ビス止め用の穴がランナーと重なっている場合にはランナーを移動させてから行ってください。



> **注意** 全てのビス穴でハンガーレールを固定してください。取付面にハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。
> 確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬケガをすることがあります。

5）チルトポールの取付け

操作部についているフックに付属のチルトポールを引っかけてください。

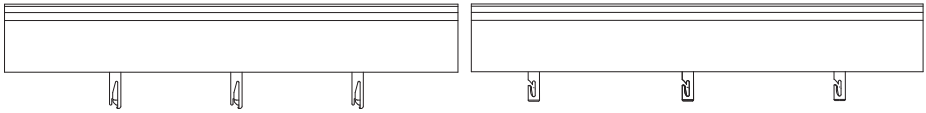


製品の取付けかた

6）スラットの取付け

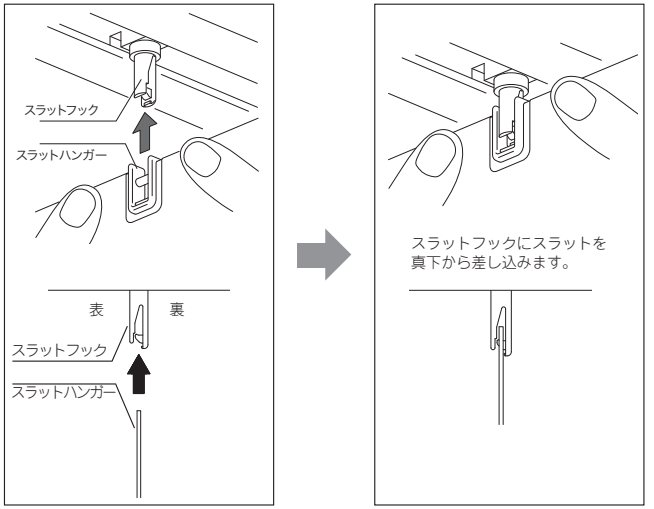
①チルトポールを回転してスラットフックとハンガーレールの向きを下図のように調整します。

●アルミスラットの場合

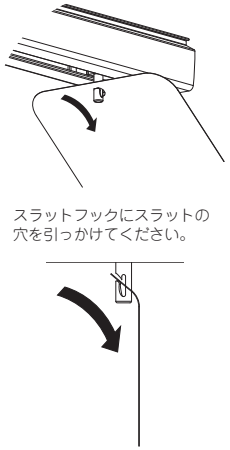


②スラットを取付けます。

スラットとスラットフックには表裏があります。スラット上部に生地の折り返しのない面がスラットの表面です。出荷時はスラットの表面を内側に巻いて梱包されています。全てのスラットはスラットフックと表裏をそろえて取付けます。



●アルミスラットの場合



※日射方向など使用環境に合わせて、スラットの表裏を逆に取付けることもできますが、スラットによっては見え方が異なる場合がありますのでご注意ください。

※柄合わせが必要な生地については、スラット梱包箱に同封している取付け補足説明書に従ってください。

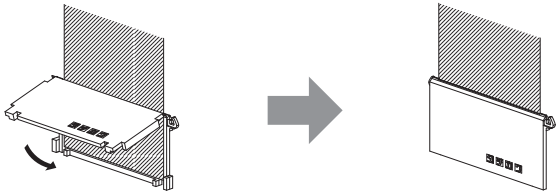
※取付け直後、スラットがねじれたりすることがありますが、しばらくすると安定します。一昼夜たっても解消しない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

スラットフックについて（生地スラットの場合）
製品を安全にお使いいただくために、スラットに通常操作以上の力がかかった場合、スラットフックからスラットが外れる仕組みになっています。スラットを無理に引っ張ったり、スラットにもたれかかったりするとスラットが外れますのでご注意ください。

製品の取付けかた

7）バランスウエイトの取付け（挟み込み仕様の場合）

スラットをバランスウェイトに差込み、表面を押さえて閉じてください。



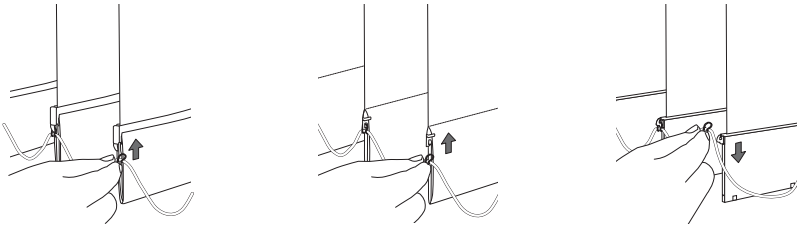
注意

・スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。
・バランスウェイトの取付け後は確実にバランスウェイトにセットされていることを確認してください。

8）ボトムコードの取付け（ボトムコードなし仕様の場合は不要です。）

①チルトポールを回転してスラットの向きをそろえます。
②ボトムコードについているリングをバランスウェイトのフックに取付けます。

●巻き込み仕様の場合　●袋縫い仕様の場合　●挟み込み仕様の場合

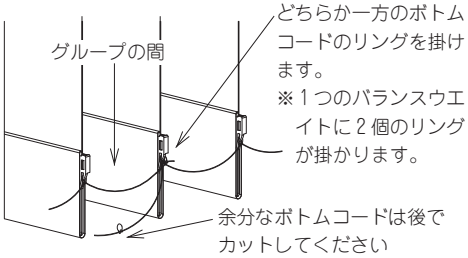


注意

スラットが落下しないよう、必ずスラットを片方の手で支えながら、コードの取付けを行ってください。

＜スラット数枚ずつのグループにボトムコードが付けてある場合＞

各グループの両端にはリング１つ分ずつ多くセットされています。
どちらか一方のボトムコードを隣り合うバランスウェイトにかけてください。

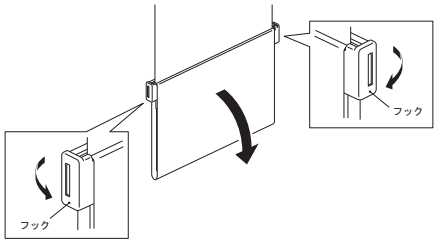


製品の取付けかた

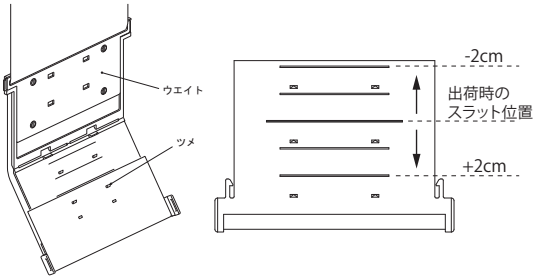
9）スラット丈の調整

●バランスウェイトが巻き込み仕様の場合

①バランスウェイトを両手で持ち、両側のフックを押し広げるようにして外します。

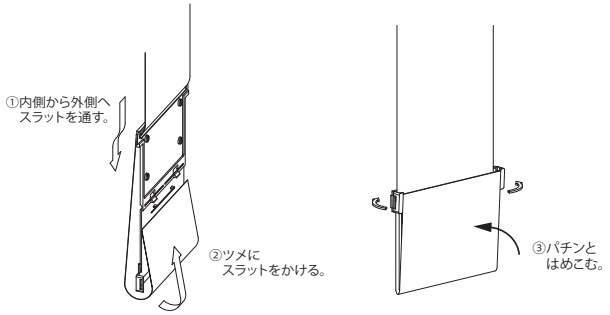


②バランスウェイトにあるスラットを引っかけるツメに対して、スラットの位置を上下に変更することでスラット丈を±2cm調整ができます。



※更に短くしたい場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切取ります。
ツメにあわせキリ状のもので穴を開けます。

③調整後はバランスウェイトを元通りにセットし閉じてください。



●バランスウェイトが挟み込み仕様の場合

スラットを短くしたい場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切り取り調整します。

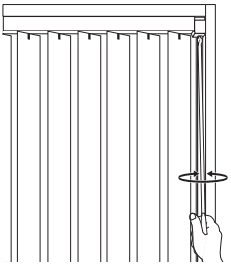
注意

・スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。
・バランスウェイトの両サイドのフックは無理やり広げないでください。割れる恐れがあります。
・スラット丈の調整後は、スラットが確実にバランスウェイトにセットされていることを確認してください。

操作のしかた

●スラットの角度調整（調光）

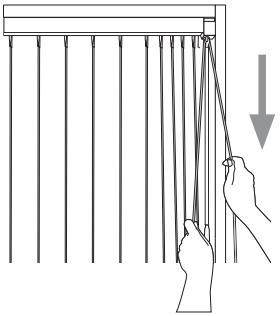
チルトポールを回すとスラットが回転し調光ができます。



・スラットが全閉になるとそれ以上回転しません。無理に回すと故障の原因になりますのでお止めください。
・スラット角度に不揃いが生じた場合は、チルトポールを回転させいったん全てのスラットを全閉状態にしてから再び角度調整すると揃います。

●全体の開閉

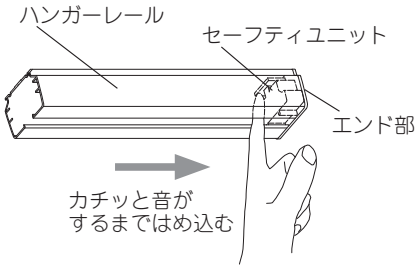
ドライブコードの一方を下に引くとスラットがたたみ込まれブラインドが開きます。
一方を下に引くとスラットが広がりブラインドが閉じます。
※早くドライブコードを引くとスラットが勢いよく移動し、スラットがばらつき、たたみ込みが綺麗にできなくなりますので、ゆっくりと操作してください。



・全体の開閉操作は、スラットをハンガーレールに対して直角になる向きにそろえてからおこなってください。
・全部広がると、それ以上は操作できません。無理に引くと故障の原因になりますのでご注意ください。
・開閉操作時にスラットが揺れにより少し移動してしまうことがあります。その時は揺れが納まってからもう一度ゆっくり操作してください。
・直接スラットを手で引かないでください。故障の原因になります。

セーフティーユニットについて

製品を安全で快適にご使用いただくため「セーフティーユニット」を組み込んでいます。これは、操作コードに通常操作以上の負荷がかかった場合に、エンド部から外れてコードが緩む仕組みの部品です。外れた場合は、セーフティーユニットをエンド部に向かってすべらし、カチッと音がなるまでエンド部に確実にはめ込むと再び使用することができます。



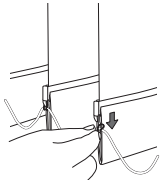
製品の取外しかた

1）ボトムコードの取外し（ボトムコードなし仕様の場合は不要です。）

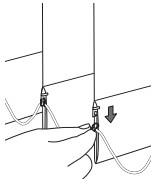
①チルトポールを回転してスラットの向きをそろえます。

②ボトムコードについているリングをバランスウェイトのフックから取外します。

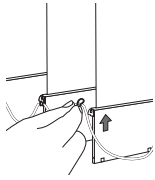
●巻き込み仕様の場合



●袋縫い仕様の場合



●挟み込み仕様の場合



注意　スラットが落下しないよう、必ずスラットを片方の手で支えながら、コードの取外しを行ってください。

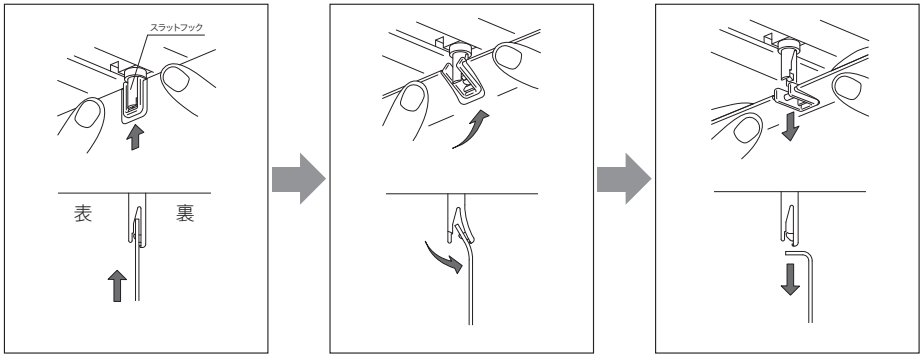
2）スラットの取外し

●生地スラットの場合

スラットフックには表裏があります。スラットの取外しは必ずスラットフックの表裏を確認し、以下の手順で行ってください。

①スラットハンガーを矢印の方向に持ち上げます。

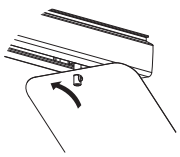
②スラットハンガーを手前に傾けた状態のまま真下に降ろし、スラットフックから外します。

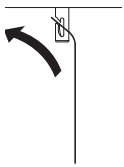


●アルミスラットの場合

スラットを傾け、

スラットフックから抜き取ります。





注意　スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

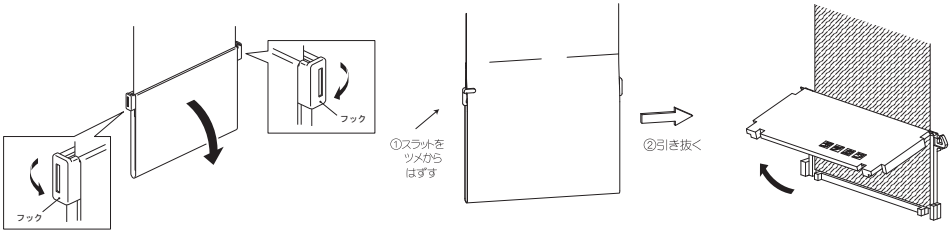
製品の取外しかた

3）バランスウェイトの取外し

●巻き込み仕様の場合
バランスウエイトを両手でもち、両側のフックを押し広げるようにして外します。

●袋縫い仕様の場合
バランスウェイト上部のツメをスラットから外し、横から抜き取ります。

●挟み込み仕様の場合
バランスウェイト下部のツメを押し広げるようにして開きます。

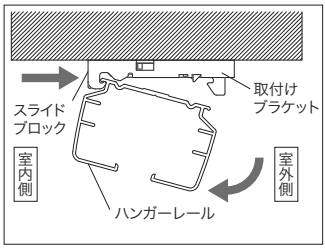


注意　バランスウェイトの両サイドのフックは無理やり広げないでください。割れる恐れがあります。

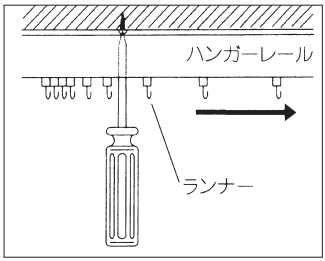
4）ハンガーレールの取外し

ハンガーレールの取外しは、スラットを取外した後に行ってください。

●正面付け（ブラケット付け）の場合
●天井付け（ブラケット付け）の場合
①ハンガーレールを手で支えた状態で、取付ブラケットのスライドブロックを指で押すと、後側のロックが解除され、ハンガーレール前面のツメだけが引っかかった状態になります。
②ハンガーレールを少し持ち上げるようにして取外します。



●天井直付けの場合
ハンガーレールが落下しないように、製品を手で支えた状態で取付けビスを緩めてハンガーレールを取外します。
※ビスがランナーと重なっている場合には、ランナーを移動させてから行ってください。



注意　危険防止のため、ハンガーレールが落下しないように手で支えながら作業してください。

スラットの洗濯方法　ウォッシャブル生地の場合

ウォッシャブルのスラットは、スラットを取外してご家庭の洗濯機で洗うことができます。ウォッシャブルのスラットには、スラット裏面上部に取扱い絵表示が縫い付けてあります。（スラット１種類につき１枚のみ）

1）スラットの取外し…11ページをご覧ください。

①スラットを全て取外し、スラットからバランスウェイトを外します。

②10枚程度ごとにまとめ、スラットハンガーの穴にヒモを通し結びます。

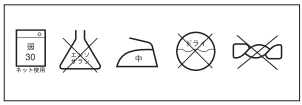
③スラット上部を中心（内側）にして巻き、巻きがほどけないぐらいの大きさのネットに入れます。

※ネットが大きい場合は、巻きがほどけないように外側を軽くヒモで結んでからネットにいれてください。

2）スラットの洗濯・乾燥

洗濯・乾燥は、取扱い絵表示に従って行ってください。

＜取扱い絵表示の例＞



●洗濯のしかた

・必ずネットに入れ、弱水流で洗濯してください。

・スラットの一部が汚れた場合は、洗濯の前に汚れた部分を軽くたたき洗いしてからスラット全体を洗濯してください。
全体を洗濯しないと部分的にシミになることがあります。

・衣類など他のものと一緒に洗わないでください。

・漂白剤の使用は避けてください。

●乾燥のしかた

・乾燥は物干しなどに引っかけ、陰干しで乾燥させてください。

・タンブラー乾燥機は使用しないでください。

・しわになりにくい生地を使用していますが、乾燥後しわが気になる場合は取扱い絵表示に表示している温度と方法に従って、軽く上から押さえるようにアイロンをかけてください。

※引っぱるようにアイロンをかけるとスラットが伸びる可能性があります。

3）スラットの取付け･･･ 7ページをご覧下さい。

スラットに外してあったバランスウェイトを取付け、スラットフックに吊りこんでください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。
●水拭き可能なスラットの場合（バランスウェイトが挟み込み仕様）、水または中性洗剤を含ませた布を絞り、汚れた部分を拭き取ります。その後必ず水拭きをしてください。

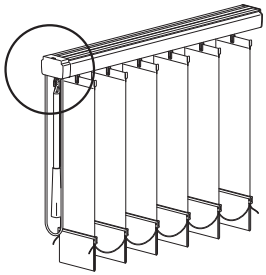
こんなときは

症　状	原　因	処　置
・スラットが落ちた。	・スラットフックが抜けた。または、折れた。	・ランナーの交換が必要です。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・開閉操作ができない。	・ランナーに異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売にご相談ください。
・製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。	・取付ける面の種類に応じた取付けかたで取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった。	・この取扱説明書に従って取付け直してください。
・取付け直後、スラットがねじれている。	・スラットが安定していない。	・しばらくすると安定します。一昼夜たっても直らない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品のスラットNo．製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問合せの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問合せの前に、あらかじめご確認ください。

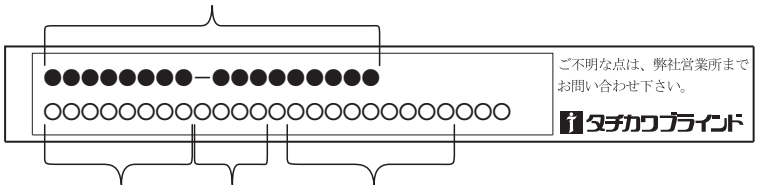
【メンテナンスシール　貼付場所】



製品正面から見て
ハンガーレールの下面左側に貼付

【メンテナンスシール　記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「－」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



製品略号　スラットNo.　製品サイズ（幅×高さ）

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より２年間は無償修理をさせていただきます。
※「スラット」「コード類」の無償保証期間は１年となります。
※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。
修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問合せください。
尚、製品の仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

VEGETABLE OIL INK

2011.7
942825